



ラジコン世界選手権で2年連続表彰台

河本吉宏さん (30歳・長野)

ラジコンのドリフト(車を横に滑らせて走行させること)技術を競い合う世界大会として、平成23年から茨城県つくば市で開催されている「ヨコモドリフト世界選手権」。今月は、第1回大会から日本代表メンバーとして活躍している河本吉宏さんを紹介します。



20歳のときに先輩に誘われ、車をドリフトさせる競技を趣味として始めた河本さん。気が付くと、プロのレーシングドライバーと顔なじみになる程の腕前になっていたそうです。しかし、車のメンテナンスなどに莫大な維持費が掛かることから、3年でこの競技から離れることにしました。

週末にセッティングした「愛車」を走らせ、仲間同士でラジコン談議に花を咲かせることが日課になりました。

本格的にラジコンを始めてから1年半後、目標としていた国内最高峰の大会「ヨコモドリフトミーティング」の最上級クラスであるD1クラスに出場する権利を獲得。その間、休日になると実際に大会が行われるつくば市の会場まで足を運び、天気や温度、走行させる時間帯などで状態が変化する路面をチェックしながら、練習に明け暮れたそうです。

目標を達成したことから「もう勝つことにごだわるのはやめよう」と決断しましたが、その思いとは裏腹に仲間からの期待は高まるばかり。「応援してくれる人のためにD1クラスで勝とう」と再び奮起した河本さんは、D1クラスに出場してからわずか2戦目で優勝し、ラジコン界で注目される存在になりました。

そして、平成23年に開催された世界選手権で第1回大会、第2回大会の日本代表メンバーに選出。それぞれ2位、3位と2年連続で表彰台に上がりました。「今年は、世界一しがありますね」と少し自信をのぞかせながら次の目標を語ります。

河本さんにはもう一つ目標があります。それはラジコンの魅力を多くの人に伝えること。「行田のイベントでラジコンを走らせて、その迫力を間近で感じてほしいな」愛車を片手に河本さんは、競技者の顔とは違った、少年のようなあどけない笑顔を見せるのでした。

私の作品

俳句

◎皆さんの作品を募集しています。俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へ応募ください。

野立てする帯晴れやかに藤まつり
佐間 須永 節子
城西 新井 俊彦

水攻めの拠点を偲ぶ花吹雪
西新町 小宮 武旦
桜舞う我が娘我が孫孫び舎に
白川戸 松本 忠之

蔵窓は昔のままに春の塵
長野 内山 計江
晩春のカップにコーヒー満々と
谷郷 吉野 六郎

廃村の空に五月の熱気球
荒木 藤田 栄之
花あらし落ちて花びらダンス舞う
忍 飯島 素子

朝の陽に土押しかけて路の臺
荒木 高澤よね子
老いたれど気張って商う新茶かな
矢場 鈴木かづの

萌える春疎遠の客に燃える我
向町 茂木 咲子
雄々と青空泳ぐこいのぼり
斎条 中村 英子

轉や団地会話も和やかに
持田 田中 和夫
散り急ぐ花の別れと車椅子
棚田町 財津ミチエ

鯉のぼり笑顔で燥ぐ孫達よ
渡柳 長森 イセ
定命やあと幾度の花を見む
持田 伊藤 洋子

水攻めの水温くみ来て釣り集う
城西 西田吉之助
水中花奇麗に開く水の中
城西 山下 利江

小鳥呼ぶ庭のエサ場にモズが来て
谷郷 豊田 蓮里
(木島 斗川 監修)



平成24年8月生まれのお子さんを募集します

- 6月3日(月)~28日(金)に電話またはEメールで広報広聴課 広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、7月3日(水)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。

応募お待ちしております!



高橋くるみちゃん(下中条) 平成24年6月2日生まれ
父 智さん 母 公子さん
「わが家のアイドル!」



新井 琴佳ちゃん(門井町) 平成24年6月29日生まれ
父 良和さん 母 郁美さん
「琴の笑顔が明日への活力!」



大木 麗央ちゃん(持田) 平成24年6月26日生まれ
父 幸生さん 母 葉子さん
「栄光に向かって歩こう」



渡辺 奈々ちゃん(栄町) 平成24年6月3日生まれ
父 大輔さん 母 幸子さん
「我が家のお姫様☆」



佐藤 芽衣杏ちゃん(大塚) 平成24年6月7日生まれ
父 正幸さん 母 元美さん
「いつも笑顔で!!!」



木村 竜弥ちゃん(佐間) 平成24年6月10日生まれ
父 剛大さん 母 浩未さん
「あなたの笑顔が大好き!」



ぎょうだの会社を クローズアップ!!

コスモプリント株式会社

付加価値の高い印刷物にこだわる



会社プロフィール

代表取締役社長 丸山和雄

事業内容 販売促進に必要な会社会案内・各種製品カタログ・ポスター・チラシ・ダイレクトメールなどの印刷物の作成やホームページの作成

カタログやチラシなどの印刷物はもちろん、ホームページのデザインや看板、のぼり旗に至るまで、多彩な技術で多くの企業を支えているのがコスモプリント株式会社です。昭和28年に丸山印刷有限会社として産声を上げ、その後いち早く最新設備を導入し、事業を拡大してきた同社。特にカタログやポスターなどの印刷に定評があります。「一枚の印刷物が大きな実績やドラマにつながるの考えのもと、一貫して付加価値の高い印刷物の提供に努めてきました。また、印刷だけでなく企画提案、デザイン、写真撮影、そして校正までを社内で一貫して行うことで、お客さまの要望に迅速かつ的確に対応しています。注文どおりの印刷を行うだけでなく、印刷を総合的に提案する印刷コンシエルジュを目指しています」と語るのは常務取締役

縮役の丸山靖雄さん。技術はもちろん、小さな仕事にも誠意を持って全力を尽くす姿勢も顧客からの信頼につながっているとのこと。最近では、地域密着型企業として地域の活性化にも取り組んでいます。昨年、市のゆるキャラ観光大使である「うさしろちゃん」の考案にも関わった他、忍城ゆかりの武将や家紋などをモチーフにしたTシャツや蒔絵シールなども作成・販売しています。また、NPOなどとも連携した活動も展開している同社。地元の魅力を広く発信することが役割と感じているそうです。デジタル技術と印刷産業の融合を積極的に推進しつつ「人間性」を大切に。そして、誠意を持って取り組む仕事が付加価値の高い印刷物につながり、多くのドラマを生み出しています。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。